素朴な信仰心に関する基礎的研究 (2)

○具志堅伸隆¹・下家義弘²(非会員)

(¹東亜大学人間科学部・²株式会社ダイナム)

キーワード: スピリチュアリティ, 素朴な信仰心, 因果応報

Basic Study of Naïve Religious Faith

Nobutaka GUSHIKEN¹ and Yoshihiro SHIMOIE^{2, #}

(¹Faculty of Human Sciences, University of East Asia, ² Dynam Co., Ltd.)

Key words: Spirituality, Naïve Religious Faith, Retribution

目 的

近年、「スピリチュアリティ」という言葉を頻繁に耳にするようになった。その概念は、広義には『スピリット(霊性)』という、『合理ではとらえられない超自然的な力』をさまざまな形で感知し、それと関わったり、あるいはそれを基礎に人生を生きようとする営み」と表現できる。これは、世界のあらゆる時代、あらゆる文化・宗教のなかに、その存在を見いだすことができるという意味において、人類に普遍的な心理だと言えよう。日本人は一般的に、無宗教的な文化に生きていると言われるが、「合理ではとらえられない超自然的な力」を認め、怖れ、頼ろうとする姿を社会の随所に見出すことができる。つまり、具体的な宗教に帰属するわけではないものの、何らかの形で、スピリチュアルな力の存在を受け入れている(少なくとも拒絶していない)わけである。本研究は、一般の人々が抱く「素朴なスピリチュアリティの信念」について、探索的な研究を行い、それを測定する尺度を作成しようとするものである。

方 法

1.文献調査 まず、素朴なスピリチュアリティの信念について熟知し、その概念を整理するため、関連する文献の研究を行った。**書籍の選定**:検討対象となる書籍は、オンラインストア Amazon. co. jp の書籍検索システムを利用した。「人生論」などのカテゴリにおいて、販売部数順のソートをかけ、そのタイトルや内容紹介を検討した。そして、スピリチュアリティに関連する内容を述べていると思われる書籍(例えば「超自然的な現象や法則」によって人生の諸問題に向き合うことについて述べている書籍など)を 300 冊、選定・収集した。**内容の検討**:それら 300 冊について、その主張を端的に表している記述・主要な箇所を抽出したところ、次のような 6 種類の概念が頻出することが認められた。(1) 肉体を超越した魂

の存在・魂の永続性:「魂は死後も存続する」、(2) 因果応報(善因善果・悪因悪果)の原理:「自分の行った行為は最終的に、自分にはね返ってくる。良い行いには良い結果が、悪い行いには悪い結果がもたらされる」、(3) 心象の現実化・祈りの力:「心で念じる強い思いには、それに叶う現実を作り出す(引き寄せる)力がある」、(4) 神による守護や導き:「人は、神の力によって生かされ、守られている。それらの力は、人の人生を良い方向に導こうとしている」、(5) 天命・宿縁:「人には、この世で果たすよう定められた役割や、それに応じた試練や幸運、人との出会いがある」、(6) 輪廻:「人の魂は、この世界で生まれ変わりと死をくり返す存在である」**2.質問項目の作成** 上記 6 つのカテゴリについて、端的で分かりやすい表現を収集し、各概念につき 4~7 個ずつ、計 32 の項目を作成した。**3.本調査** 各項目について、それぞれ 2 種類の質問を提示して 5 件法で回答を求めた(i: 納得できる内容である、ii: 自分がこれまで抱いてきた考えと同じである)。**調査対象者**:全国計 10 の大学に所属する大学生、および広島県内の医療機関に勤務する医療関係者、計 500 名。

結果と考察

有効票 281 (男性 153、女性 128) 名分のデータを分析対象とした。既存の信念を尋ねた問 2 の回答について、因子分析(最尤法、プロマックス回転)を行ったところ、固有値が 1 を上回る因子が 5 つ抽出された (Table1 参照)。5 つの下位尺度間で平均値の値を検討したところ、「天命・運命観」や「因果応報」は「前世・来世観」や「魂の永続性」と比べ高い値を示した。このことから、「前世・来世」の存在や「魂の永続性」を信じない人々であっても、人生を生きてゆく中で、「合理では説明できない運命的な力」や「天の導き」、「自分の言動が引き起こす善因善果・悪因悪果の原理」を察知し、素朴な信念として保持しているのだと考えられる。

Table1 スピリチュアリティー尺度の因子分析結果(最尤法、プロマックス回転後)

項目 (最初の1文のみを示す)	因子 負荷量					h ²
	F ₁	F ₂	F ₃	F ₄	F ₅	
第1因子: 前世・来世観 (α=.93)						
6. 人の魂は、生と死、この世とあの世とをくり返し生き続けているのです。	.92	.16	-.04	-.12	-.16	.67
13. 私たちは前世で行った良いことも悪いことも全く覚えていませんが、その一つ一つが現在の自分自身に影響を与えているのです。	.88	.03	-.08	.07	-.10	.66
7. 現世での人との縁は、前世からつながっているものであり、また来世へと続いていくものです。	.84	.31	-.18	-.18	-.03	.66
27. 前世のどこかで影響を与えた人と現世でふたたび出会った時、私たちは、無意識に過去世でのつながりを感じて、やはり過去世と同じ行動パターンをとっています。	.74	-.23	.24	.07	.01	.68
16. 人の魂は、前世から現世、そして来世へと、いつつも人生を継続します。	.74	-.01	-.09	-.07	.31	.74
21. 私たちの行動すべてには、前世から来世へと影響を与えることになるのです。	.71	-.17	.06	.20	.04	.69
17. 「縁せり合ふも多生の縁」という言葉があるように、あなたがご自身の人生の中で出会う人々は、それまでの前世のどこかで、何らかの縁があった人であることが多いのです。	.70	-.05	-.12	.02	.30	.71
24. あなたには、この世で果たすべき役割や課題があります。	.55	-.09	.06	.17	.22	.68
第2因子: 天命・運命 (α=.85)						
8. 人生で起こるすべてのできごとは何一つ無駄がありません。	-.12	.68	.09	.01	.04	.52
5. 運命を味方することができる人は、人生が思い通りにいかないとき、焦らず目の前の課題に最善を尽くすことができる人です。	.10	.65	.09	-.17	.08	.52
3. 人の行動は、良いこと悪いこと最終的にはその人に返ってきて、自分で責任を負わなくてはならないようになっています。	.08	.64	-.12	.13	-.15	.42
11. 人生で直面するできごとや、人との出会いの連続は、あなたが人間として必要なことを学び成長するために、見えない縁によってやって来ます。	.04	.64	.01	-.03	.12	.54
12. 人生において、何が幸運で、何が不運なのは、後々になってみればわかります。	-.17	.60	.02	.11	.18	.50
15. 人生で起こる出来事に偶然はありません。	-.15	.49	-.07	.20	.34	.53
1. 人生には、人それぞれの道が定められていて、必ず通らなくてはならない道のりがあります。	.12	.47	.21	-.04	-.19	.40
4. 死を迎えるとき、人はこの世で得た地位や名誉や財産をすべて渡し、あの世へ旅立つことになります。	.25	.35	.13	-.02	-.00	.43
2. 人が心で思い描くイメージには、それに対応する出来事を引き寄せる力があります。	.06	.34	.09	.18	-.07	.40
第3因子: 神の守護 (α=.87)						
26. 神様はいつも、あなたのすぐ後ろにいます。	-.07	.08	.98	-.07	-.11	.66
28. 人生でどんなに困難な事態が起ころうとも、神様の守護を信じ、正しい行いをしている人には、必ず光明が差し、助けが得られます。	-.12	.05	.80	.01	.09	.64
25. 一日一日を懸命に生きて、自分の務めをきちんと果たしていれば、必ず、神様の守護が得られます。	.14	.04	.65	.08	-.02	.65
第4因子: 因果応報 (α=.81)						
31. あなたが他人に与えたのと同じものが、必ずあなたのもとへ戻ってきます。	-.01	.02	-.03	.77	-.00	.49
29. 人が行った行いとはやがて必ずその人自身にはね返ってきます。	-.02	.22	.02	.63	-.13	.52
9. 良いこと悪いこと、何かしたことはいつかどこかで、それに見合った結果が現れます。	-.06	.43	-.13	.52	-.03	.52
23. どのような心がけで人生を生きてゆくかによって、幸運や不運がめぐってくるのです。	.22	-.03	.07	.41	.10	.52
22. 私たちの心の奥底に潜む欲望があると、その怒りを生み出すような出来事が実際に起こるようになります。	.33	.01	.05	.40	-.02	.56
第5因子: 魂の永続性 (α=.89)						
18. 人の体は魂が地上生活を送るための一時的な入れものすぎません。	.38	-.03	-.12	-.05	.76	.78
30. 私々の体は魂が宿る一時的な住み家です。	.28	-.02	.15	-.01	.54	.74
14. 死というのは、私たちが肉体という衣服を脱ぐことです。	.28	.13	.20	-.16	.45	.65